

想像力が事故の リスクを減らす



必要と思ったら速やかに
リスク軽減の取り組みを

茶農家の男性が梅雨時期の収穫
作業で肘の靭帯を損傷し、その後
の収穫を断念。売上が対前年比で1
800万円も減少しました。

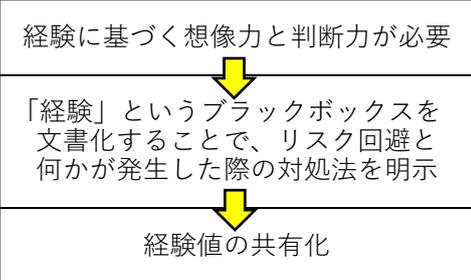
出荷時間に追われるなか、雨で
重くなった収穫袋をトラクタの荷
台に投げるように積み込んだ際、
無理な姿勢で肘が伸びてしまった
そうです。「以前から袋取り式の摘
採機をコンテナ式に変えなければ
と思っていた」と当事者。「日頃の
機械の点検で早期の異常発見や修
繕に努めるとともに、リスク軽減
の取り組みは計画的に、必要と思
ったら速やかに対応することが重
要」と専門家は話しています。

危険をあぶりだす。
経験に裏つけられた想像力

農作業事故当事者の多くは、「以
前から機械を更新しなければと思
っていた」など、何らかの異変を感
じ取っています。「リスクが事故に
つながるか否かは想像力次第」と
語る別の集落営農法人の代表は、
繁忙期の終盤や機械の想定使用年
数の終わりがけに事故が起きやす
いとの経験則から、先手先手で点
検・整備・更新をしてリスクを削
減。経験に裏打ちされた想像力と判
断力が、隠れたリスクをあぶり出
し、未然に防ぎ行動につながって
いるようです。

安全装具やアシストスーツ、軽
労化装置などを積極的に活用する
とともに、従事者全員によるラジ
オ体操など、安全と健康第一で事
故やけがの予防に努めています。

リスクを事故に つなげないためには



対策のポイント

- ①日頃の点検で、早期の異常
発見と修繕に取り組む。
- ②安全装具やアシストスーツを
有効活用し、リフターなどの
軽労化装置を導入する。
- ③作業前に全員でラジオ体操
→当日の安全確認など意見
交換を行うきっかけにも。



落下・打撲・ 骨折事故が多発 しています

脚立がぐらついて落下

リンゴ園で6段脚立を使って
摘果中、2〜3段上ったところで
脚立がぐらつき、慌てて枝に捕ま
ったものの落下。左踝骨を骨折。

開脚防止チェーンを
しておらず……

8段脚立で庭の松を剪定中、開
脚防止用チェーンをしていなかっ
たため脚立の脚がすべり、6段目
から落下。

重量物が足の上に……

バインクリナーのミッシヨ
ン(重量30kg)を持ち上げて運
搬しようとした際、手が滑って足
の上に落下。

脚立の天板に片足を
乗せて収穫中……

脚立を使ってプルーンを収穫
中、天板の上に右足を乗せて前か
がみになったところバランスを崩
し、滑るようになり落下。棧に右肘と
右脚を強く打ちつけ、右アキレス
腱断裂。

倉庫内でトラクターの
作業機を調整中……

倉庫内でトラクターに乗り降
りしながら培土機の深さ調整を
していたところ、床に放置したま
まだった尾輪につまずいて転倒。
チェーンケースに前頭部を強打。

軽ワゴン車に管理機を
乗せようとして……

重量30kgの管理機を軽ワゴ
ン車に乗せる際、腰をひねって腰
椎捻挫。いつもは2人で行うが、
相手がいなかったことと軽いと思
ったことから1人で持ち上げたこ
ろ。

安全管理と事故防止対策

- ・脚立は確実に安定して設置できる
広さと場所を確保し、万一転倒して
も周囲に危険なものがないことを
確認。
- ・倉庫内などの作業場所は常にきれ
いに整頓し、十分なスペースを確保
するとともに、適切な照明を用い、
庫内でエンジンをかけることもある
ので換気設備を確保。
- ・脚立は作業前に開き止め金具や開
脚防止チェーンを確認。
- ・重量物の重さは男性=体重×0.4、
女性=体重×0.4×0.6 以下とし、
それ以上の場合は2人作業もしくは
補助具を用いる。
- ・脚立に上る前には、脚立最下段をト
ントンと踏み込むようにし、脚立が
安定して設置されているかを確認
する。
- ・機械の運搬にはトラックを用い、2
人作業であゆみ板を使う。積み下
ろす際は低速で行う。
- ・脚立は天板に乗らず、身を乗り出
さず、上り下りの際には重いものを
持たない。